



いきいき仲間たち

未来へ向けた 飛躍の年へ

茂原市スポーツ大使
Jリーグ アスクラロ沼津
鬼島 和希選手 (23歳)

茂原市が記念すべき“市制施行70周年”を迎えるこの年に、4年に1度の“サッカーワールドカップ”が開催されます。そこで今回はサッカーにちなみ、ワールドカップ出場を夢見る鬼島和希選手を紹介しします。

4月1日、6人目となる茂原市スポーツ大使に就任した鬼島選手は、「自分が育った大好きな茂原市のためにできることを精一杯頑張りたい」と話してくれました。萩原小学校、茂原中学校、県立柏南高校に在学している間、市内のクラブチームレッドクローバーSCや柏レイソルアカデミー(U-12・U-15・U-18)に所属。進学した順天堂大学でもサッカーを続け、大学卒業後、現在所属している「アスクラロ沼津」に入団しました。そして2021年3月20日待望のJリーグ初出場を果たし、当時の心境を「まずはJリーグという舞台を楽しみ、絶対に勝とう。家族も見に来てくれていたので1つ恩返しできたのではないかと振り返ります。

そんな鬼島選手がサッカーを始めたのは、幼いころ友人のお兄さんに誘われ練習に参加したのがきっかけ。「サッカーは勝ち負けの感情をチームメイト、サポーターと一緒に感じられるスポーツ。ミッドフィルダー(MF)はチームの中央に位置し攻守両面でたくさんの仕事があり、ミッドフィルターの出来がチームの出来に直結するところに責任を感じる」とサッカーの魅力、そして自身のポジションの魅力を教えてくれました。

また、「今シーズンは得点やアシストという分かりやすい数字でチームに貢献したい。そしてより上のカテゴリを目指し、いつか小さな頃から見ていた“ワールドカップ”という舞台でプレーしたい」と意気込みます。「強く」そして「熱い」“未来を見据えた想い”のその先にはワールドカップで輝かしくプレーする鬼島選手の姿があると願い、この1年が「飛躍の年」となることに期待です。“皆さんもぜひ応援を”。

防災・防犯に関する情報をメールで配信

もばら安全・安心メール
ご利用ください



右の二次元コードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 ☎(20)1602

今月の日曜開庁	6月26日⑩ 8時30分～17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所(ほのおか館内)	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	※診療時間は9時～17時です	
	《内科系》	《外科系》
6月5日⑩	穴倉病院 ☎(24)2171	穴倉病院 ☎(24)2171
6月12日⑩	鵜澤医院 ☎(34)2008	清水三郎医院 ☎(25)0776

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部☎(24)0119、☎(25)8448へお問い合わせください。

防災行政無線が再確認できます

しみんは 119

☎0120(438)119
(通話無料)

【人口と世帯数】 令和4年5月1日現在
 ●総人口 87,611人 ●世帯数 41,430世帯
 ●男 43,329人 ●女 44,282人
 【4月中の動き】
 ●転入 306人 ●転出 273人 ●出生 26人 ●死亡 109人